

2018年10月17日

私立大学図書館協会  
東地区部会  
加盟大学図書館長 殿

私立大学図書館協会  
東地区部会研究部担当理事校  
成城大学図書館  
館長 田嶋 信雄  
【公印省略】

2018年度研究会（交流会）について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より、私立大学図書館協会東地区部会の活動にご協力いただき厚く御礼申し上げます。

さてこのたび、2018年度研究会（交流会）を下記のとおり開催することになりました。

この研究会（交流会）は、分科会報告大会の前年度に分科会会員及び各大学の図書館職員が交流を深めながら、分科会活動への理解を深めると共に、私立大学図書館が直面している共通のテーマについて、実務に役立つ研修を行うことを目的としています。

つきましては、館務ご繁忙のところを誠に恐縮ですが、貴館職員及び貴館の研究分科会会員（2018～2019年度）、研修分科会会員（2018年度）の参加につきましてご高配をたまわりたく、お願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 2018年11月30日（金） 13：30～17：00（受付開始 13：00から）
2. 定 員 60名  
※定員オーバーの場合、優先順位は現分科会会員、元分科会会員、一般参加の順とさせていただきます。
3. 会 場 東海大学高輪キャンパス 1201 教室（1号館2階）  
〒108-8619 東京都港区高輪 2-3-23  
アクセスマップ：[https://www.u-tokai.ac.jp/info/traffic\\_map/](https://www.u-tokai.ac.jp/info/traffic_map/)

#### 4. 内 容

- (1) 研究分科会活動中間報告 (13:40~14:00)  
①和漢古典籍研究分科会 ②レファレンス研究分科会  
※中間報告は各10分です。
- (2) 研修分科会2018年度活動報告 (14:00~14:40)
- (3) 講演 (14:50~16:35)  
テーマ:「RDAと目録の書誌的宇宙」  
講 師: 大学図書館支援機構 副理事長 高野 真理子 氏

現在、目録の世界は大きな変革期を迎えており、CAT2020や日本目録規則2018年版を理解するには、RDAに関する知識が不可欠となっています。そこで、今回はこれからの目録業務に欠かせないRDAについての理解を深めると共に、IFLA LRMなど世界的な目録の動向についても解説していただきます。

大学図書館を対象とした首都圏での開催は今回が初めてになりますので、これからRDAを学びたい方はもちろん、既にご存知の方も是非ご参加いただき、図書館の根幹ともいえる目録の世界を深め、日常業務に役立ててください。

5. 申込方法 参加ご希望の方は、下記の専用サイトからお申し込みください。  
[http://www.jaspul.org/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=2018\\_kouryukai](http://www.jaspul.org/FS-APL/FS-Form/form.cgi?Code=2018_kouryukai)

#### 注意事項

- ①申込締切は11月16日(金)です。
- ②申し込まれた方には、受付完了メールが自動返信されます。メールが届かない場合は事務局までお問い合わせください。
- ③参加できない事情が生じた場合は、速やかに事務局へご連絡ください。
- ④定員超過でご辞退をお願いする場合のみ、11月21日(水)までにお申し込みいただいたメールアドレスへご連絡いたします。
- ⑤研究会(交流会)での議論、アンケートの内容及び記録写真については、主催者側が作成する報告書、広報資料、研究報告、ホームページ等に使用される場合がありますので、ご了承ください。
- ⑥ご提供いただいた個人情報は、当研究会(交流会)の実施に関する連絡等に利用し、他の目的で使用することはありません(但し、法令等により提供を求められた場合を除きます)。

6. 問い合わせ 私立大学図書館協会東地区部会研究部担当理事校  
成城大学図書館(担当:新井・吉田)  
〒157-8511 東京都世田谷区成城6-1-20  
E-mail: eastlib@seiyo.ac.jp  
Tel: 03-3482-3555 Fax: 03-3482-7221

以上